



ほっぷ通信
～児童発達支援～

令和6年1月
No.6
管理者 岩槻愛子

穏やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。一年の始まりに、子どもたちの元気な声と、たくさん笑顔を見ることができ、職員一同嬉しさでいっぱいです。

今年は、公認心理師による発達検査や知的検査をご希望された方々から順次進めさせていただきます。子どもたちへのきめ細やかな支援に繋げていきたいと考えておりますと共に、一日一日を元気に楽しく過ごしていきたいと思っております。

また、新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症に警戒をしながら、引き続き、健康管理・安全対策にもしっかり取り組んで参りたいと思っております。ご家庭でも、「手洗い・うがい・換気」等のご協力をお願い致します。

新しい一年が、子どもたち、そしてご家族様にとって最良な一年になることを職員一同祈っております。

～ハンモック遊び～

「ハンモック遊び」では、日常生活ではなかなか感じることのない「ゆれ」や回転の感覚を体験することができます。「ゆれ」を楽しむことで、さまざまな感覚の発達が促されるといわれています。「ハンモック遊び」での「ゆれ」には触覚、前庭覚、固有受容覚といった情報が脳に入力されます。

- ・触覚……………物の質感、温度、抵抗などを感じとる
- ・前庭覚……………身体の傾き、加速や回転などを感じとる
- ・固有受容覚……身体の位置と力の入れ具合などを感じとる

これらの感覚からインプットされた情報を脳でうまく統合することで、身体のバランス反応や平衡反応が発達していきます。さまざまな感覚は「統合」されることで新たな機能を会得していきます。例えば「姿勢をまっすぐ保って座る」という動作。これは、バランスの感覚(前庭覚)と重力の働きにあらがう力(固有受容覚)がともに発達していることでできるようになっていきます。私たちが毎日無意識に行っている動作や行為は、感覚が下支えとなっています。

おしらせ

この度、一般社団法人芳心会様より助成金の交付を受け、「ハンモック」や「ポールフール」などを購入いたしました。子どもたちは大喜びで遊んでいます。これからも大いに活用していきたいと思っております。



佐々木作業療法士 来所予定日
1月9日(火)・1月25日(木)
※お子様の発達について質問や相談などがありましたら、お気軽に職員にお声がけください。

特定非営利活動法人セミナーレ ほっぷ
988-0318
宮城県気仙沼市本吉町登米沢24番地1
☎ :0226-25-7710
FAX :0226-25-7764
✉ :seminare@iaa.itkeeper.ne.jp



本年もよろしく
お願い申し上げます



たくさんからだをうごかしてがんばるぞ~!



子どもたちが楽しく、伸び伸びと活動できるように職員一同頑張っていきたい
と思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。